

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

● 新販路開拓コンサルティング「WIN-WINネット業務」

当行は新販路開拓コンサルティング「WIN-WINネット業務」に継続的に取り組んでおり、経営改善支援活動を図ることで、地域経済の活性化に努めてまいります。

1.概要

「WIN-WINネット業務」とは、中小規模事業者のお取引先を対象とし、地域の厳しい経営環境に置かれたお取引先事業者を支え、新販路の紹介と事業運営方法の提供・アドバイス等のコンサルティング機能を発揮する中で、売上（本業）支援を行うことであり、お取引先と当行の経営の発展に資することを目的とします。

当行が売上支援を組織的、継続的に行うことによって、お取引先と良好かつ強力なリレーション（WIN-WINの関係）が構築され、地域経済の活性化に繋がるものと考えています。

2.取組状況

2011年下期から本格的に本業務に取り組んでおり、契約締結先に対して具体的なコンサルティング支援を行っています。

【実績(2020年3月末)】

契約締結先数:1,005先

売上支援実績:778先、7,291百万円



WIN-WINネット業務支援事例

①お取引先A社(物品賃貸業・物品販売業)は、現在ディーゼル車に搭載する「尿素SCRシステム」専用の「高品質尿素水」の販売に力を入れております。しかし、当社が当該商品を取り扱っているとの認知度が低いことや、大都市圏に比べ鹿児島県では「高品質尿素水」の搭載が必要な車両が少ないなどの悩みを抱えておりました。

そこで、当行は2018年5月よりA社を全店協力のもとに販路開拓支援を行う先として選定し、情報収集および新規販路先の紹介活動を実施しました。

現在までに81先の新規販路先を紹介しており、そのうち34先との商談が成立し売上改善支援に繋がりました。「高品質尿素水」は「尿素SCRシステム」搭載のディーゼル車両運行には必要不可欠な商品であり継続的な売上計上が期待されます。販路開拓支援による売上改善ならびに当社の自助努力により業績改善にも繋がる事例となりました。

(売上改善実績累計 34先 11.2百万円)

②お取引先B社(運送業)の保有する車両の運行時に事故が発生し、警察の事故調査が難航する事案が発生しました。当行はB社が今回の交通事故からドライブレコーダー購入を検討しているという話を受け、当行取引先であるC社(自動車電装品販売・整備業)を紹介しました。B社がドライブレコーダーを購入するにあたっては補助金申請をアドバイスするなど、親身になった対応を行ったことに感謝され、B社の関連会社であるD社(卸売業)についてもドライブレコーダー購入に至りました。また、昨今ドライブレコーダーのニーズは高まっており、ドライブレコーダー未設置の企業に対し積極的に紹介を行った結果、現在までに18先の商談が成立し、売上改善支援に繋がりました。

(売上改善実績累計 18先 7.2百万円)

● 企業再生ファンド

お取引先企業の再生を通じた地域経済の活性化を目的として、以下の再生ファンドを活用した事業再生に努めております。

1.かごしま企業再生ファンド

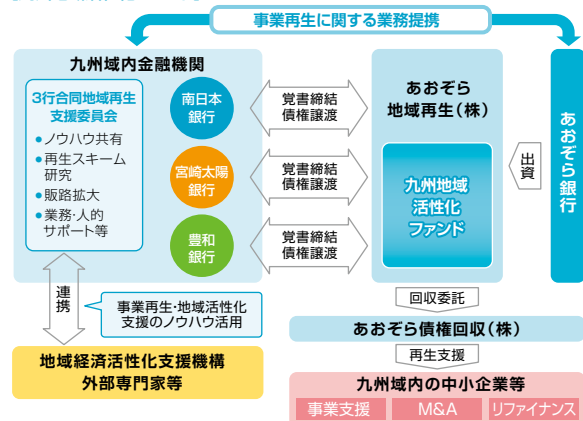
運営・管理	㈱ドーガン
投資形態	案件毎に決定
投資先	鹿児島県及びその周辺地域を経営基盤とする中小企業
参加金融機関・団体	当行、鹿児島銀行、鹿児島信用金庫、鹿児島相互信用金庫、奄美大島信用金庫、鹿児島興業信用組合、奄美信用組合、鹿児島県信用保証協会、鹿児島県中小企業再生支援協議会
業務協力協定締結日	2013年3月27日

2.九州地域活性化ファンド

運営・管理	あおぞら地域再生(㈱)(あおぞら銀行出資)
債権管理回収	あおぞら債権回収(株)
投資金額	案件毎に決定
投資先	鹿児島・宮崎・大分県及びその周辺地域を経営基盤とする中小企業
参加金融機関	当行、宮崎太陽銀行、豊和銀行
協定締結日	2013年3月15日

2020年3月末現在の活用実績
・企業再生ファンド38先

【九州地域活性化ファンド】



中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

● 経営改善支援等取組み先数及び、取引先企業数に占める割合

(単位:先、%)

	2018/3期末実績	2019/3期末実績	2020/3期末実績
創業・新事業	43	66	60
経営相談	29	37	58
事業再生	65	74	37
事業承継	3	5	9
担保・保証	26	32	64
合計	166	214	228
取引先総数	10,083	10,672	10,688
比率	1.64%	2.00%	2.13%

※役務提供後1年間貸出スプレッド(率)が下がらなかった場合のみ、1年後に計画実績として計上します。

※本先数においては、WIN-WINネット業務による経営相談先数は計上しておりません。

※「経営改善取組み先」は以下のとおりです。

1. 創業・新事業
補助金・助成金申請支援件数、融資取組件数、政府系金融機関と協同して投融资を行った件数
2. 経営相談
ビジネスマッチングサービス成約件数、技術相談会等の参加企業のうち具体的な支援に取組んだ先数等
3. 事業再生
外部関係機関等との連携による支援先数、経営改善支援先等のランクアップ先数等
4. 事業承継
事業承継・M&A支援先数等
5. 担保・保証
担保・不動産に過度に依存しない融資の取組件数、ABLの取組件数

● 中小規模事業者に対する信用供与の残高及び総資産に占める割合

(単位:億円、%)

	2018/3期末実績	2019/3期末実績	2020/3期末実績
中小規模事業者等向け貸出残高	3,317	3,383	3,491
総資産に対する比率	41.77	42.34	44.39

※中小規模事業者等向け貸出とは、中小企業等から個人事業主以外の個人を除いた貸出で、かつ地公体や大企業、当行関連会社向け貸出等を除いたものです。

● 経営者保証に関するガイドラインの活用状況

当行は経営者保証ガイドライン研究会が公表した「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた「経営者保証に関するガイドライン」の特則」を踏まえ、適切な事業性評価を行うとともに、事業承継の場面において経営者保証が阻害要因とならないよう担保・保証に過度な依存をしない取組みを進めております。

対象期間(2019年4月4日～2020年3月31日)

取組概要		実績
新規融資件数		3,979件
うち、新規に無保証で融資した件数		1,162件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合		29.20%
事業承継の対応		
新旧両経営者から保証徴求		17件
新経営者のみから保証徴求		50件
旧経営者のみから保証徴求		16件
経営者からの保証徴求なし		6件

● 新型コロナウイルス感染症拡大への各種対応

◆ お客さまへの支援

・新型コロナウイルス感染症にかかる「事業性融資及び個人住宅ローン」の条件変更手数料を免除する取扱いを開始しました。(2020年9月30日(水)迄)

※状況を勘案し期間延長等を検討する場合があります。

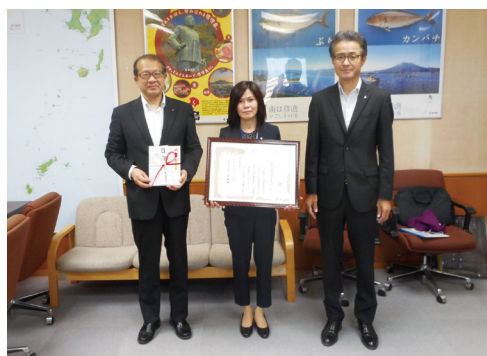
・鹿児島アグリ&フード金融協議会の一員として自治体・経済団体等と連携し、新型コロナウイルス感染症被害からの復興に向け「地産品購買支援活動(きばっど鹿児島プロジェクト)」への参加を通じ、お客さまの購買支援を行っております。

◆ 地域への支援

・2020年5月に鹿児島県社会福祉協議会へサージカルマスク1万枚を寄贈いたしました。本品は、新型コロナウイルス感染症の予防対策として県内の福祉事業所へ配布されました。



・2020年6月に新型コロナウイルス感染症拡大の影響で打撃を受ける県内中小事業者の皆さまの支援に役立ててもらうため、鹿児島県に160万円を寄贈いたしました。本件は、パートや嘱託を含む全従業員9割近くから募った寄付金総額と同額分を銀行が拠出する「マッチングギフト形式」にて実施いたしました。



◆ その他

・「災害時における相互協力に関する協定」(締結金融機関:当行・株式会社宮崎太陽銀行・株式会社豊和銀行)を締結いたしました。

・「災害時相互支援に関する協定(離島地域における金融機能の維持)」(締結金融機関:当行・株式会社鹿児島銀行・奄美大島信用金庫)を締結いたしました。